

である(be)学校から、できる(can)学校へ

児問児答(自問自答)

めざす児童像

- ・授業がよくわかるので、学校生活が楽しめる子
- ・相手を大切に思い、あいさつができる子
- ・「縄跳び大会」に向けて、粘り強く取り組める子

働きがい改革

めざす教師像

- ・大いに学ぶ教師
⇒英知が結集する職場
- ・創造的に支える教師
⇒情熱ある職場
- ・バランスのいい教師
⇒生産性の高い職場

ありがとうの中川小学校

めざす学校像

- ・児童が主体となる、誇り高き学校
- ・やさしい心を育み、感謝あふれる学校
- ・粘り強く、爽やかな汗がほとばしる学校

めざす児童像の具体策

☆知：授業がよくわかるので、学校生活を楽しめる子：より高く

- ・問題解決型学習(PBL)の実践と進化
- N. PRIDE・・・①計算力の積み上げから、「やればできる！」体感させる。(知識技能)
- N. BRAND・・・②学びの基本スタイルに沿った、カリキュラムマネジメントを図る。(思考判断表現)
- ③算数の問題解決型を子どもの姿から問い直す。(主体的に学ぶ態度)
- N. LOGIC・・・④ICT機器の活用を論理的思考力(プログラミング)育成の場に発展させる。(ICT活用能力)
- ⑤論理的思考に基づく書く力と、それが活かされる話す力・聞く力を育成する。(言語活動の充実)
- ・目標と目的を持った読書習慣を定着させる。

☆徳：相手を大切に思い、あいさつができる子：やさしく

- ・互いの人権を尊重する、同和・人権教育を推進する。
- ・多角的・多面的に物事をとらえ、「考え、議論する」道徳科授業を開発する。
- ・計画的な学級経営を土台に、基本的生活習慣のレベルアップ(あいさつ・言葉遣い・読書)を図る。
- ・学校運営協議会を核とした、郷土や学校を誇りとする活動の推進する(令和6年度：創立150周年に向けて)。

☆体：「縄跳び大会」に向けて、粘り強く取り組める子：強く

- ・明確な到達目標を持ち、体力や運動能力を継続的に向上させる取組の推進
- ・地域の特色を生かし、家庭・地域と連携した食育の充実
- ・自分で自分を創っていく、健康・安全教育の充実